
リソースリクエストワークフロー

Note

このページでは、リクエストがAlmaシステムに入力されるさまざまな方法から、スキャンと最終処理に至るまで、Almaでのリクエストの全体的なワークフローについて説明します。さまざまなタイプのリクエスト、リクエストにアクセスできるAlmaのページ、リクエストキュー、リソース共有リクエスト、リクエストジョブなど、Almaのリクエストの一般的な説明については、[\[Almaでのリクエスト\]](#)を参照してください。

フルフィルメントに関するすべての主な文書ページへのリンクは、[フルフィルメント](#)をご覧ください。

リソースリクエストオプションは次のとおりです。

- 冊子アイテムをユーザーに届ける
- アイテムの移動
- ユーザーのファイルをデジタル化する

これらのオプションを処理するために、いくつかの内部スタッフプロセスが使用されます。

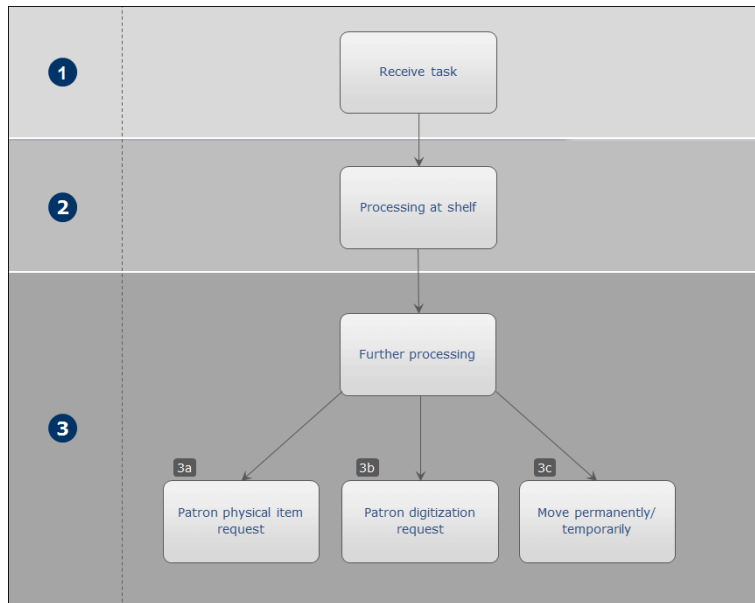
部署に関連する作成済みのリクエストを[処理中アイテム]ページで表示および管理します（[\[フルフィルメント\]>\[リソースリクエスト\]>\[処理中アイテムの管理\]](#)）。すべての部署のすべてのリクエストの完全なリストについては、[\[リソースリクエストのモニタ\]](#) ページを参照してください（[フルフィルメント>リソースリクエスト>リクエストとアイテムのプロセスをモニタする](#)：[リクエストとワークオーダーの管理](#)を参照）。

ユーザーが送信できるリクエストのタイプは次のとおりです。

- 予約
- 一般取り置き
- 恒久的に移動する
- 一時的に移動する
- ユーザーの電子化リクエスト
- ユーザー冊子アイテムリクエスト
- スタッフデジタル化リクエスト

リクエストのタイプの詳細については、[リクエストの作成](#)を参照してください。

以下は、一般的なリソースリクエストが内部スタッフのオペレーションを利用する方法を決定するワークフローの図です。



リソースリクエストワークフロー

以下は、このワークフローにおけるステップの詳細な説明です（図内の番号に対応しています）。

1. リソースリクエストは、ディスカバリーインターフェイスを使用するリクエストユーザー、リクエストユーザーの代わりの司書、またはスタッフが開始したリクエストとして手動でAlmaシステムに入られます（[貸出・返却受付オペレーション](#)を参照）。機関内のアイテムを見つけるタスクは、リクエストオペレータに与えられます（[リクエストとワークオーダーの管理](#)を参照）。
2. 貸出依頼書が印刷され、アイテムが配置され、恒久的なロケーションから取り出されます（[棚での受け取り](#)を参照）。バーコードがスキャンされ（[アイテムのスキャン](#)を参照）、アイテムと共に貸出依頼書が配置されます。アイテムには追加処理が割り当てられ、リクエストのタイプに応じて必要なロケーションに移動されます。

Note

リクエストごとに1つのスリップのみが自動的に印刷されます。棚からアイテムを取り出すときに印刷されるスリップは、アイテムを[取り置き棚](#)に置くときに再利用できます。ただし、関連するアイテムの下にあるスリップの印刷を選択することにより、必要に応じて追加のスリップを印刷することを選択できます（元のスリップが紛失した場合など）。

3. 新しいロケーション（たとえば、デジタル化部署）に移動した後、アイテムのバーコードがもう一度スキャンされ、リクエストタイプに従って処理されます。
 1. ユーザーの冊子アイテムのリクエスト-アイテムはリクエスト元の図書館の貸出・返却受付に送られ、貸出・返却受付のオペレータはそのアイテムをユーザーに貸し出します（[貸出・返却受付のオペレーション](#)を参照）。
 2. ユーザーまたはスタッフのデジタル化リクエスト-デジタル化部署はデジタルファイルを作成します（[デジタル化処理](#)を参照）。
 3. 恒久的に移動するまたは一時的に移動する-アイテムをあるロケーションから別のロケーションに移動するための内部リクエストが生成されます（[アイテムの移動](#)を参照）。

Note

同一のタイトル（同一の書誌レコードに紐づく資料）に対して複数のリクエストが行われ、そのうち1件が処理された

場合、システムは残りのリクエストのフルフィルメントを実行するのに最適な資料を再計算します。

リソースリクエストを作成するとき、アイテムはリクエスト作成中にさまざまなワークフローステップを持つ場合があります。次のテーブルは、リソースリクエストの作成中に発生する可能性のあるワークフローステップを示しています（ワークフローステップは時系列ではありません）。

リソースリクエストのワークフローステップ

ワークフローステップ	説明
承認待ち	リクエストは承認待ちです。
保証金アイテム	デジタル資料は保証金の準備ができていますが、デジタルファイルはまだ作成されていません。
デジタル目録	デジタル化されたアイテムは、恒久的なデジタル目録として図書館リポジトリに追加されるのを待機しています。
デジタル化	アイテムはデジタル化処理部署に到着し、デジタル化されるのを待機しています。
デジタル化されたアイテム	アイテムはデジタル化部署で準備ができており、現在デジタル化中です。
ドキュメント配送	デジタル資料は配送中です。
取り置き棚処理中	アイテムは取り置き棚に配置する準備ができています。 取り置き棚の管理 を参照してください。
処理中	リクエストはワークオーダー部署によって処理されています。
取り置き棚	アイテムは保留棚に置かれており、利用者が受け取るのを待っています。
棚から取得	この資料は、図書館の書架からスタッフが回収するのを待っています。
書庫との通信リクエスト	リクエストはリモートストレージによって処理され、すでにリモートストレージに送信されています。
通過アイテム	<p>アイテムは、貸出・返却受付および/または図書館間で通過中です。アイテムが通過中の場合：</p> <ul style="list-style-type: none"> 通過アイテムのみがリクエストを満たすことができます リクエストを満たすことができる他のアイテムに存在するブロックは解除されます（つまり、他のアイテムを更新できます） このアイテムは、次のパラメータとともに[リソースリクエストのモニタ]ページに表示されます。 ワークフローステップ：通過アイテム ワークフローステップステータス：処理中 処理日：<The date on which the item was sent> 有効期限：<The date on which the item is scheduled to arrive>
未定義	このリクエストは利用可能なアイテムの待機中で、有効なワークフローが存在していません。
リモートストレージ待機中	リクエストはリモートストレージ機能への送信を待っています。

ワークフローステップ	説明
書庫との通信リクエスト	リクエストはリモートストレージに送信され、実行されるのを待っています。

ワークオーダーの作成と処理に関するAlmaエッセンシャルキットセッションの[ワークオーダー](#)を参照してください。

アクティブなリクエストにバインドされたアイテムが利用できなくなると、リクエストは再計算され、関連性があるか確認されます（別のアイテムで満たすことができるか、後でアイテムが再び利用可能になるか）。関連性がある場合、リクエストはワークフローの最初に**戻り**、リクエストを**満たす**ことができるアイテムを待ちます。

関連性がない場合、リクエストはキャンセルされます。

アイテムの利用可否に影響を与える**変更**があると、リクエストが再開される可能性があります。アイテムがリクエストで利用できなくなるシナリオの例を次に示します。

- アイテムは別のユーザーに貸し出されている。
- アイテムは行方不明としてマークされている。
- アイテムは除籍された。
- アイテムはアップデートされており、リクエスト基準と一致しなくなった。

リソースリクエストのリストについては、[\[リクエストステータス\]](#)を参照してください。